

## II 暮らしの向上

### 8 安全・安心の確保 1 防災危機管理の強化

主担当部局(長)名  
危機管理監 中 幸司

#### 目指す姿

豪雨等による水害・土砂災害や南海トラフ巨大地震等の震災に備えたハード・ソフト両面の対策により、被害を最小限に抑え拡大を防止します。また、感染症の発生予防とまん延防止対策により、被害を最小限に抑え感染拡大を防止するとともに、食の安全・安心確保のための取組により、県民の安全・安心な食生活の維持・向上に寄与します。

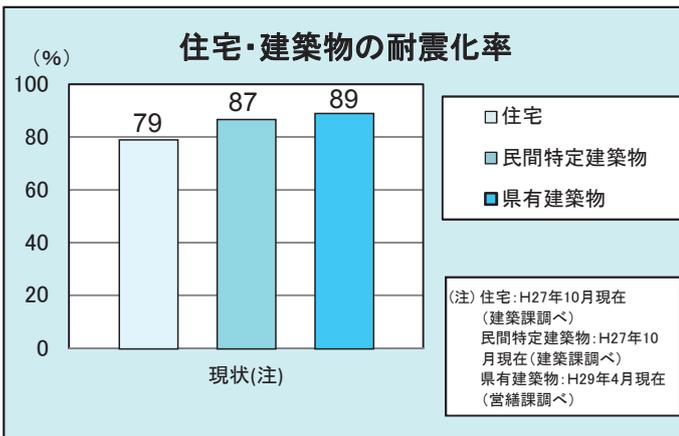


消防防災ヘリコプター

#### これまでの成果

- ・平成28年度末までに、県内全市町村が木造住宅の耐震診断補助制度を、県内8割の市町村が耐震改修補助制度を創設しました。
- ・啓発、訓練、人材育成等に取り組んだ結果、自主防災組織率は着実に向上(H17年度:24.4%→H28年度:75.9%)し、増加率は全国6位となっています。
- ・食品衛生監視指導計画に基づき、食品衛生関係施設の監視指導を実施し、食中毒の発生を抑制しました。

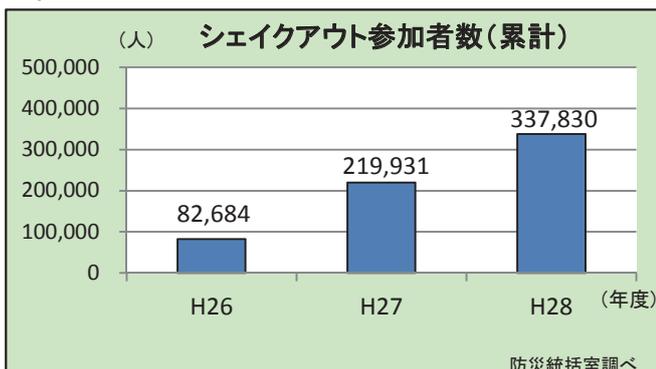
#### 1. 政策目標達成に向けた進捗状況



目標	災害による死者をなくす・人命を守ることを最大の目標に、できる限り被害を減少させます。
取組	耐震診断・耐震改修の補助を行うなど、住宅・建築物の耐震化を推進しました。
成果	住宅・建築物の耐震化率は、既存住宅の建て替えが進んでいないこと等により、住宅、民間特定建築物、県有建築物の耐震化が遅れ気味です。

#### 2. 戦略目標達成に向けた進捗状況

戦略目標	<p>①平成31年度までに、浸水常襲地域において被害軽減のための減災対策を推進し、概ね7割の地域で対策を完了します。(H27年3月:50カ所(52%)対策実施済み)</p> <p>②県民の防災意識向上を図るなど、家庭や地域での災害に対する備えを高めます。</p> <p>③リスクコミュニケーション(情報提供や県民との意見交換)を通じて、食に関する県民の不安の解消に努めます。</p>
------	---



取組	県民の防災意識向上を図るため、シェイクアウト訓練を行いました。(②)
成果	ポスター、チラシ及びスマートフォンアプリ「ナラプラス」等の様々な方法により訓練への参加を促したため、平成28年度時点で、シェイクアウト参加者数(事前登録時点)の累計は337,830人となりました。